

令和4年 業種別労働災害発生状況

(令和4年1月1日～12月31日(確定値))

函館労働基準監督署

区分 業種別	令和4年(確定)			令和3年(確定)			対前年		業種・割合 (%)	令和3年(確定)			
	死亡	休業4日以上	計	死亡	休業4日以上	計	増減数	増減率 (%)		死亡	休業4日以上	計	
全産業合計	8	1844 (24)	1852 (24)	2 (2)	626 (15)	628 (17)	1224	194.9	100.0	2 (2)	626 (15)	628 (17)	
除く鉱業計	8	1844 (24)	1852 (24)	2 (2)	626 (15)	628 (17)	1224	194.9	100.0	2 (2)	626 (15)	628 (17)	
製造業		138 (2)	138 (2)		140	140	-2	-1.4	7.5		140	140	
内 訳	水産食料品	64 (2)	64 (2)		77	77	-13	-16.9	3.5		77	77	
	他の食料品	35	35		26	26	9	34.6	1.9		26	26	
	木材木製品・家具	5	5		8	8	-3	-37.5	0.3		8	8	
	窯業土石製品	8	8		4	4	4	100.0	0.4		4	4	
	金属・機械	9	9		9	9			0.5		9	9	
	輸送用機械等	4	4		4	4			0.2		4	4	
	その他	13	13		12	12	1	8.3	0.7		12	12	
鉱業													
土石採取業					1	1	-1	-100.0			1	1	
建設業	5	81	86	1 (1)	94 (4)	95 (5)	-9	-9.5	4.6	1 (1)	94 (4)	95 (5)	
内 訳	土木工事業	4	49	53		52 (4)	52 (4)	1	1.9	2.9		52 (4)	52 (4)
	建築工事業	1	22	23		28	28	-5	-17.9	1.2		28	28
	木造建築業	4	4	4		7	7	-3	-42.9	0.2		7	7
	その他の建設業	6	6	6	1 (1)	7	8 (1)	-2	-25.0	0.3	1 (1)	7	8 (1)
道路貨物運送業		56 (1)	56 (1)		44 (2)	44 (2)	12	27.3	3.0		44 (2)	44 (2)	
その他の運輸		17 (7)	17 (7)		13 (1)	13 (1)	4	30.8	0.9		13 (1)	13 (1)	
陸上貨物取扱業													
港湾運送業													
林業		12	12		14	14	-2	-14.3	0.6		14	14	
水産業	2	16	18		15	15	3	20.0	1.0		15	15	
卸売・小売業		95 (2)	95 (2)	1 (1)	73 (1)	74 (2)	21	28.4	5.1	1 (1)	73 (1)	74 (2)	
清掃業	1	53 (1)	54 (1)		28 (1)	28 (1)	26	92.9	2.9		28 (1)	28 (1)	
その他の事業		1376 (11)	1376 (11)		204 (6)	204 (6)	1172	574.5	74.3		204 (6)	204 (6)	
内 訳	保健衛生業	1265	1265		105 (1)	105 (1)	1160	1104.8	68.3		105 (1)	105 (1)	
	接客娯楽業	31	31		23	23	8	34.8	1.7		23	23	
	その他	80 (11)	80 (11)		76 (5)	76 (5)	4	5.3	4.3		76 (5)	76 (5)	
今月のコメント	<p>1 労働災害の状況(令和4年確定) ・全産業の労働災害は1852名で、前年同時期と比べると1224名増加しました。事故の型別では、多い順に「その他」1293名、「転倒」183名、「動作の反動無理な動作」82名、「墜落・転落」72名、「はさまれ・巻き込まれ」67名などとなっています。</p> <p>2 3月受付分等について ・178名分の令和4年発生労働者死傷病報告を計上しました。保健衛生業が124名、他の食料品12名、清掃業16名などでした。</p>												

本統計は労働者死傷病報告(休業4日以上)により集計したものです。()内は、交通事故による労働災害の内数です。
 函館労働基準監督署の管轄は、渡島管内と檜山管内です。